

レクリエーションのご案内

絵画教室

日時：10月11日(水) 14:00～15:00

場所：みやま工房 事務棟 2階 会議室

参加費：200円 材料費等

吉岡町文化祭に出展する作品に取り掛かっています。

みやま工房の畑で秋の味覚が採れました！



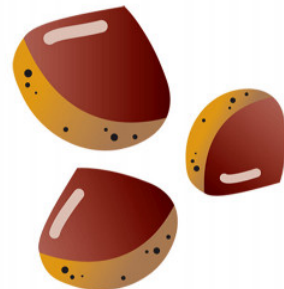
ほくほくのさつま芋です！

法人からのご案内

新年度(平成29年)度賛助会員募集中！

「山脈」の設立趣旨に賛同し、私達の活動を応援してくれる方を募集します。一口2,000円で何口でもかまいません。昨年に引き続き、皆様の温かいご理解とご支援を宜しくお願い致します。

賛助会員 年会費 2,000円(一口)



法人の最新情報は下記のホームページでご覧になれます！

発行

特定非営利活動法人 山脈 理事長 笹澤 繁男

住所：群馬県北群馬郡吉岡町大字南下 983-2(みやま工房内)

電話：0279-54-2947 FAX：0279-54-9171

E-mail：rep@npo-yamanami.jp

URL：<http://www.npo-yamanami.jp/>

運営施設 就労継続支援B型事業所「みやま工房」

就労継続支援B型事業所「キッチンハウスみやま」

多機能型事業所(生活訓練・就労継続支援B型)ワークハウスみやま

グループホーム「ハーモニーやまなみ」1号・2号・3号・4号・5号・6号

(文責：笹澤賢一)

NPO
法人

山脈ニュース

2017年
10月号

平成29年度障がい者虐待防止に関するNPO法人山脈の取り組み

近年、障がい者施設や高齢者施設など福祉現場での虐待が大きな社会問題となっています。

虐待は、起こしてしまった職員だけの問題ではなく、その背景には、職員教育、職員のメンタルヘルス、虐待に気づいても声を上げにくい風潮など、法人や施設の体制の中に虐待の芽とも言える様々な要因があり、多くの福祉施設が抱える課題でもあります。

当法人でも、毎年、職員全員に虐待防止に係るセルフチェック等を行い、虐待に対する意識を持ってもらうように努めています。しかし、「何が虐待なのか?」、「なぜ虐待は生まれるのか?」、「虐待に気付いたらどうしたらいいのか?」など、虐待を防止するには正しい知識が必要です。

そこで、今年度は下記の日程で職員に対し、虐待防止について学習会を実施します。

平成29年度NPO法人山脈虐待防止学習会

9月27日(金) 障がい者虐待防止出前講座

講師を派遣して頂き職員全員で学習します。(群馬県障害者権利擁護センター)

10月23日(月) 障がい者虐待防止事例検討会

虐待の事例について、グループを作り検討会を行い、グループ発表します。

11月11日開催、「第8回やまなみまつり」ステージ参加団体のご紹介

「下八幡獅子舞保存会」



公益財団法人群馬県教育文化事業団 HP より

「ハーモニカよしおかの会」

毎週月曜日の午後、吉岡町下野田の隣保館にて総勢11名で練習しています。

おもな活動は、年2回のコンサート、そして、ボランティアとして、近隣市町村の介護施設へ年間20回ほど訪問しています。

今回は、「青い山脈」、「上を向いて歩こう」、「さざんかの宿」、「秋の歌メドレー」、「証城寺の狸ばやし」、「ふるさと」を披露して頂きます。ハーモニカの哀愁ある音色が楽しみです。



第7回やまなみまつりにて

平成 29 年度 特定非営利活動法人山脈 職員研修会

9 月 2 日(土)、今年も施設外就労の清掃業務でお世話になっています伊香保温泉「岸権旅館」に 1 泊し、年 1 回の定例となりました職員研修会が開催されました。

開催にあたり、4 月より毎月、職員教育・研修委員会を開催し、研修内容の検討や講師の選定、会場の手配などの準備をしてきました。今年もとても内容の濃い研修になったと思います。この研修で学んだことを是非、日々の仕事に活かして下さい。職員教育・研修委員会の皆様、大変にご苦勞様でした。



講演「心に寄り添うマナー接客研修」 講師 奈良のりえ先生(FM ぐんまアナウンサー)

研修の前半は、FM ぐんまのアナウンサー、奈良のりえ先生をお招きし「心に寄り添うマナー接客研修」と題し、講演をして頂きました。奈良のりえ先生は担当するラジオ番組で、群馬で成功を収めている企業家の方々と接する機会があり、そうした経験の中で感じる「人との出会い」をチャンスにつなげる「接客(もてなし)」について、ご自身の失敗談も交えて講演して頂きました。

また、電話対応やクレーム対応など、日常の業務にすぐに役立つマナーについて、受話器を使い実践的に教えて頂きました。その他、ヒューマンエラー対策として、重要なハウレンソウ(報告・連絡・相談)、日々の言葉使いについてなど、アナウンサーとして言葉で情報を人に伝えることを生業としている奈良のりえ先生ならではの貴重なお話を聞くことが出来ました。

私達の福祉の仕事も利用者さんと向き合い仕事であり、仕事は職員でチームを構成し行います。その時の道具は言葉だけです。今回の研修は、言葉、そして、その抑揚などの使い方、また、その時の表情などで相手に良くも悪くも様々な形で伝わります。今回の研修は、非常に勉強になる内容でした。奈良のりえ先生、ありがとうございました。



グループワーク テーマ「利用者さんに対してどんな風に接していますか？」

研修の後半は、6~7 人からなる 6 つのグループに分かれ、「普段、利用者さんに対してどんな風に接していますか？」というテーマでグループ討議をしてもらいました。グループ毎にファシリテーターが立ち、時間内に自分が経験した良かった接し方、失敗した接し方を出し合ってもらい、その上で、グループとしてどんな接し方をしたいかをまとめてもらいました。各グループも発言のない職員がいないよううまく進行し、活発に討論した結果、時間内に自分達の意見をまとめる事ができました。

そして、検討後、各グループにより検討結果を発表してもらいました。それぞれがグループの特徴が出

ていてとてもいい発表だったと思います。こうしたミーティングを日々の業務の中で活発に行い、より良い支援につなげてもらいたいと思いました。



勉強を終えた後は、楽しい懇親会と温泉を楽しみました！

3 時間 30 分におよぶ研修を終えた後は、楽しみにしていた懇親会です。豪華な料理とお酒を頂きながら職員が大いに親睦を深めました。宴席では、今期で退任された理事さんへの感謝状と記念品の贈呈、また、後任の新しい理事さんの紹介、そして、今年に入職された職員の自己紹介なども行われました。

楽しい親睦会の後は、ゆっくりと温泉に浸かり研修の疲れを癒すことができました。

